# リーディングDXスクール事業 【実践事例】

玖珠町立塚脇小学校(大分県)【指定校】

### 【取組内容】クラウドをフル活用した情報共有

取り組みの概要:職員共有のサイトを作成し、日々の連絡を共有するとともに、いつでも、どこでも、会議資料などを 確認できるようにした。また、チャットを活用し、迅速な連絡体制を整えた。

## 取り組み ①塚脇サイト



### 成果

- クラウドを活用した情報共有を通して、職員のクロームブック活用率が上がり、授業への活用にもつながっている。
- ・研修でのクラウド活用は、これまでの研修のやり方を大きく変え、 新たな手法で実施できる。

#### 課題

- 情報共有を徹底するためには、必ず会話(確認)が必要である。
- 校務パソコンとの兼ね合いをどうするか。

## ②To do リスト・チャットの活用



職員連絡会で提 案されたすべき ことや締め切り が一覧になって いる。

提案は文章ごとにまとめ直され、 来年度の提案の ベースになる。

### ③健康観察(せんせいあのね)

朝、子どもが打ち込んだ体や心の状況を、担任、養護教諭、管理職が瞬時に共有。

## ④リンクの活用

職員会議、連絡会などのレジュメ (A41~2枚)に、すべての会議資料(提案文書)はリンクされている。

### (5)チャットの活用

チャットを活用し、即時で情報を共有するようにしている。また、校内研究でも積極的に活用している。